

企業会計 (会社をナビゲートする) 10回目

オムロンエキスパートリンク

圓井

2020-12-16

連結決算について理解する

1. 連結決算の概念

2. 作成方法

1) 各関係会社の決算書を作成する。

2) 各関係会社の決算書を科目毎に合計する。

(海外の関係会社を足し算するために使用する為替レート

B/S科目は期末日レート、

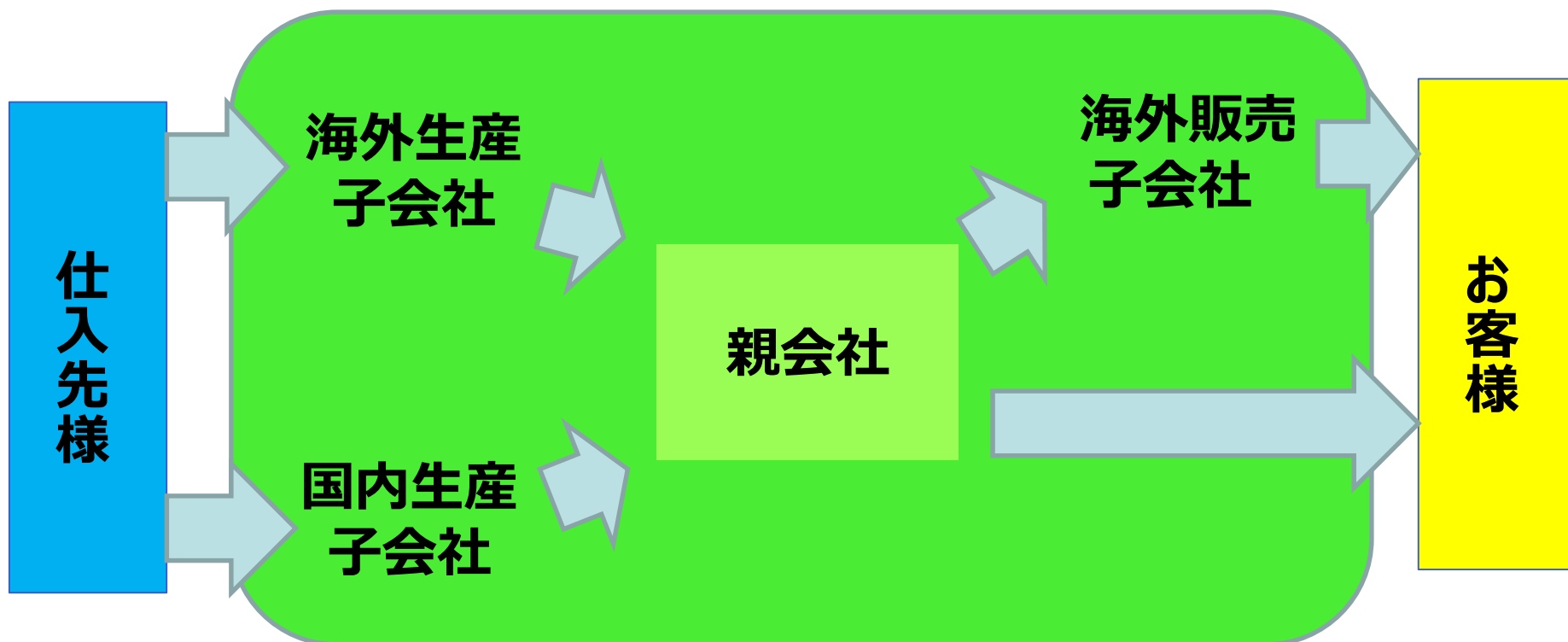
P/L科目は期中平均レート)

3) 連結決算調整を行う。

グループ間の取引をなかったものにする。

連結決算とは、

連結決算とは、**支配従属関係**にある**2つ以上の企業**からなる**企業集団**を**単一の組織体**とみなして、**親会社**が**当該企業集団の財政状態、経営成績、キャッシュフロー**の状況を**総合的に報告**するために行う決算。



1. 連結決算で考慮すべき取引の種類を 4 つ挙げてください？

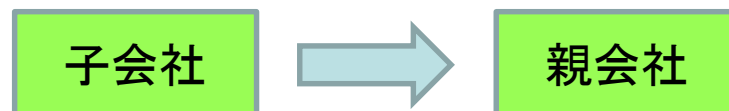
- 1) 投資/資本（支払/受取配当金）
- 2) 金融取引（貸付金/借入金）
- 3) 売買取引（仕入/売上）
- 4) 内部利益（グループ会社との取引で発生した利益）

2. 以下の設例で、期末の在庫に含まれる内部利益はいくらですか？

親会社は、子会社より材料を仕入れて、生産・販売を行っています。

子会社は、仕入れた材料に 15% のマージンを上乗せし、100% 親会社に販売しています。

親会社は、期末に子会社より仕入れた材料が仕入れ価格ベースで 23 万円ありました。



例えば マージン 15%

仕入 100 $100 \times 15\%$

子会社から親会社への価格は、 $100 + 15 = 115$ (内内部利益 15)

親会社にある在庫 23 万円に含まれる内部利益 = $23 \text{万円} \div 115 \times 15 = 3 \text{万円}$

Q1 以前、授業で日本基準の連結では、百貨店などの売上高は、消化仕入売上の純額＋買取売上ではなく、買取段階で売上高に計上するとありました。消化仕入分の売残りは返却するので在庫はゼロですが、買取仕入分は売れ残れば在庫になると思いますが？

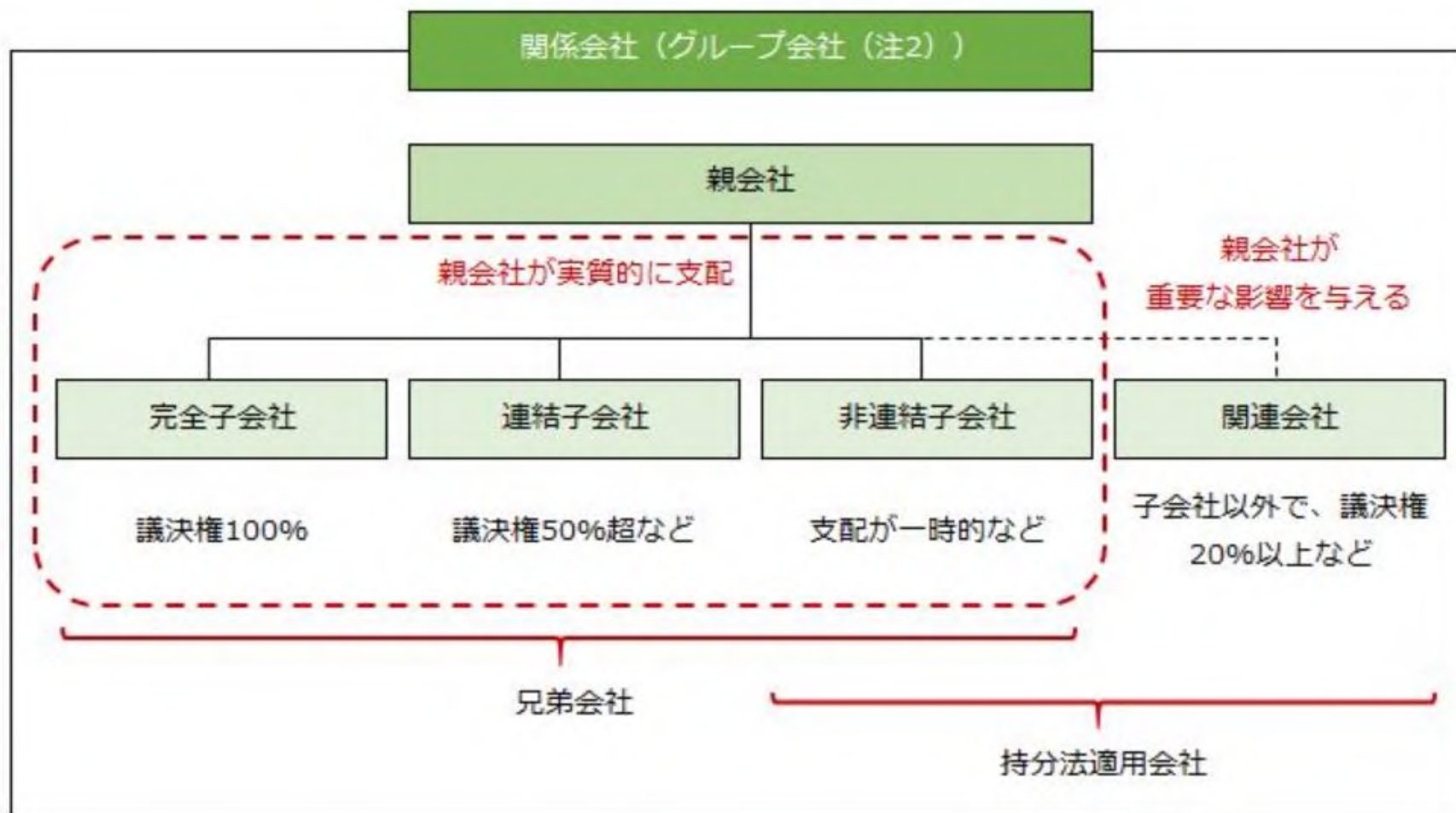
Q2 グループ会社の概念というものはあるのでしょうか。いくつかの業種の会社を経営している場合、連結させるか、させないかは、自分（社長）が決められるのでしょうか。
（次ページ）

Q3 P10のグループ間取引（資本）の理解ができませんでした。
資本構造 1） 2）は、企業を立ち上げる際に、どちらの構造が会社に適しているかを考えて決めるということでしょうか？

Q4 連結決算は、投資家側からするとグループ全体の財政状態がよくわかるのでありがたいと思うのですが、グループ会社が多い企業側からするとかなり大掛かりな仕事で手間がかかると想像します。連結決算を作成するうえでの、コツや前もってやっておくと楽になる仕事があれば教えてください。

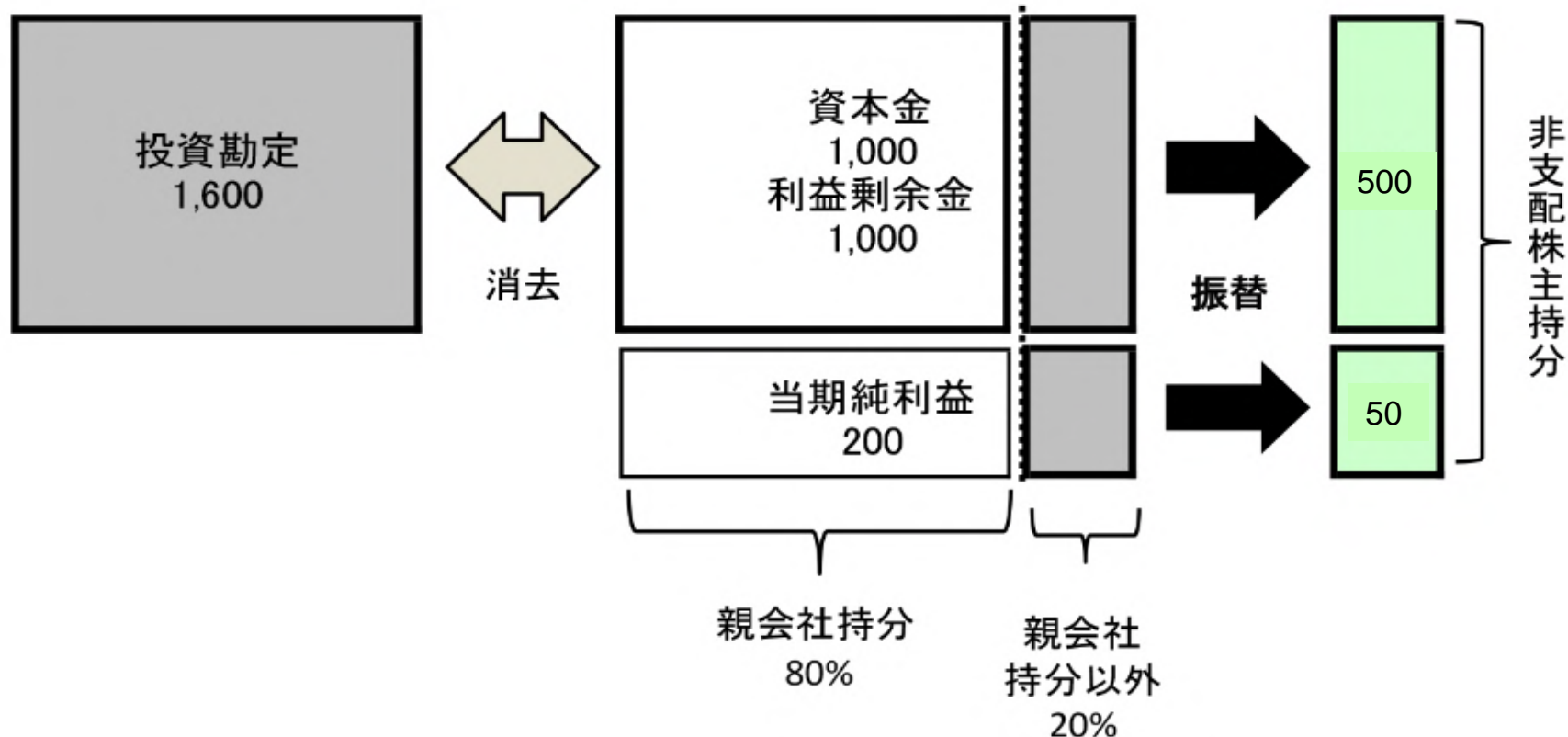
Q5 親会社、子会社のそれぞれの決算を出すとは別に、連結決算を出す理由はありますか？よく赤字部門を子会社化するという話を聞きますが、何か関連があるのでしょうか？

(図表) 【会社間のつながり】



親会社の投資勘定

子会社の純資産の部



C1 P17のRBの売上総利益、営業利益が訂正されていないのでしょうか？

C2 資本構造のお話が興味深かった。国によってインドは金融取引の貸付、借入ができなかったり、中国は委託貸付なら可能だったりと国の法律によって、適正な利益がでるように資金の流れを考えるのは大きな企業だと壮大なパズルのようだと感じた。調べてみるとオムロン様は日本に31個の子会社、海外28か国に子会社を保有しておられ規模に驚きました。法律文化、考え方、などに異なることも多い海外に進出をしていかれる場合や、違う分野に新たに進出される場合に企業として注意されていること、大切にされていることなど教えていただけませんか。

C3 連結会計の仕組みを理解するのは頭の中がごちゃごちゃになって難しいと感じた。企業は毎年毎年この作業をされているので、圓井先生を含めて経理の方々は毎日大変だなあと考えた。昔大蔵省の官僚は、ブローラーと呼ばれていたと聞いたことがあるが、企業の経理の方々もそうなんだろうかとふと思った。

C4 国内だけでも連結決算は複雑に感じますが、海外の関係会社を足し算する時、為替レートを考えないといけないとなるとすごく難しくなるだろうなと感じました。

C5 今回の連結決算のお話は大変分かりやすかったです。

C6 連結決算では、グループ間の取引をなかったものとしなければならないと聞いて、はじめはよくわからなかったが、リカレントベーカーリーの例で理解できた。具体的な例があると理解しやすい。

会社をナビゲートする

そのために

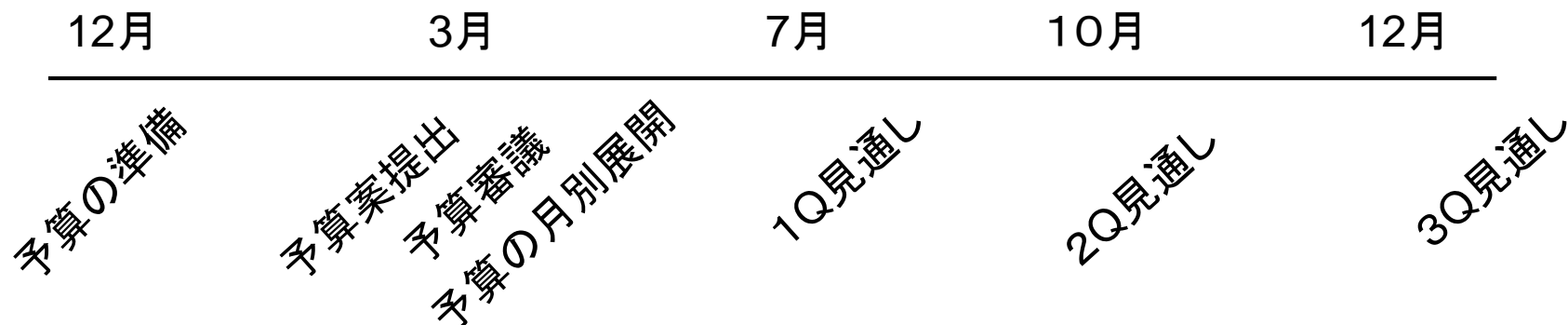
1. 予算管理
2. 管理会計(部門、科目、Project、商品など)
3. 資産の保全
4. 財務体質の強化

ということを、理解しましょう。

予算管理

	9月単月			9月累計(4~9月)		
	予算	実績	達成率	予算	実績	達成率
売上高						
売上原価						
売上総利益						
販売費&管理費						
研究開発費						
営業利益						

年間スケジュール



予算をどのようにつくるかが**きも**。

どう予算をつくればいいでしょう。

昨年度の実績

事業環境（世の中の動き、競合企業など）

事業戦略

目標が低すぎても、高すぎても、不適切。
公平性をどう担保するかが、経営者の手腕。

事業の状況を的確に把握し、経営者／事業責任者の意思決定に有用な情報を提供する。

例えば、

1) 事業の業績評価

各事業の業績を的確に把握し評価する。

2) 事業ポートフォリオの組み替え

事業毎の採算を把握し、不採算事業の見極め。

3) 改善ポイントの分析

事業状況の変化を捉え、悪化要因の分析や計画との乖離分析を行う。

事業によって管理の仕方は異なる。

事業の塊毎の管理

オムロンでは、

IAB 制御機器・FAシステム事業

EMC 電子部品事業

SSB 社会システム事業

HCB 健康医療機器・サービス事業

などに事業を分類しカンパニー制で事業運営を行っています。

管理会計（管理フォーム 例）

【部門別状況】

<IAB>

(単位：億円)

	当 月				累 計			
	予算 予算レト USD107/EUR131	実績 実勢レト USD111/EUR128	予算比 実勢レト	前年比	予算 予算レト USD107/EUR131	実績 実勢レト USD109/EUR129	予算比 実勢レト	前年比
売 上 高								
売 上 総 利 益 (率)								
営 業 利 益 (率)								
税 引 前 利 益								

<EMC>

(単位：億円)

	当 月				累 計			
	予算 予算レト USD107/EUR131	実績 実勢レト USD111/EUR128	予算比 実勢レト	前年比	予算 予算レト USD107/EUR131	実績 実勢レト USD109/EUR129	予算比 実勢レト	前年比
売 上 高								
売 上 総 利 益 (率)								
営 業 利 益 (率)								
税 引 前 利 益								

- ・複数の事業が使うオフィスの賃借料。各事業にどう負担させますか？

人数比、スペース比など

- ・工場では、どうでしょう？ 古い/新しい、大きさ、機能の違い
どの事業を、どの工場に入れますか？

きれいな工場がいい、道路から近い方がいい、気密性の高い工場がいい、
食堂に近い工場がいい、安い工場がいい、などの声

- ・複数の事業が使う工場で発生する費用。
各事業にどう負担させますか？

建屋毎、スペース比など

全体最適と部分最適のバランスが重要。

管理会計（固定費管理 科目別）

OMRON

オムロンエクスパートリンク株式会社

検索 明細 集約 昇順 降順 クリア Excel 印刷 個人メニュー 実績明細 ヘルプ 閉じる

固定費予実検索

2018/08/10 円井 康弘

CONFIDENTIAL

軸 管理項目 ▼

階層表示 レベル3 ▼

部門 13501 List 集約 ▼

部門名 (理セ)

管理項目 XXX List

管理項目名 固総計

PJコード ***** List 集約 ▼

PJコード名 ALL

対象 国内連結 ▼

年月 2018 07 ▼ 月 ▼

アテンション % 以上 ▼

単位 千円 ▼

職掌区分 ALL ▼

		予算	実績	予算比(%)	前年実績	前年比(%)
XXX	固総計					135.6
ALL	固費計					137.7
JJJ	人件費					262.4
X11	給賞与					401.2
X12	超勤手					331.1
X15	パート等					4,341.9
X17	振替人件費					-82.0
KKK	経費計					84.4
AAA	管理費					84.2
BBB	改善費					85.7
CCC	設備費					115.7
DDD	社内委託業務費					0.5

管理会計（固定費管理 部門別）

固定費予実検索

2018/08/10 円井 康弘 **CONFIDENTIAL**

軸
 階層表示
 部門
 部門名
 対象

管理項目
 管理項目名
 年月
 アテンション %

PJコード
 PJコード名
 単位
 職掌区分

		予算	実績	予算比(%)	前年実績	前年比(%)
38210	OLI					111.1
*38210	*OLI					1.9
13501	(理セ)					135.6
08400	(総セ)					192.0
35017	K共通					0.0
35076	(経統)					50.4
37427	Kオフィス 共通					-8.6
37435	(人開)					190.2
37664	(人サ)					135.0
38091	ダミー					
38717	(HS)					92.6

部門ツリー



みなさんが社長なら、事業運営をする上で、どんな情報が欲しいですか？

部門単位、商品単位、PJ単位など

例えば、どの商品が売れているのか？

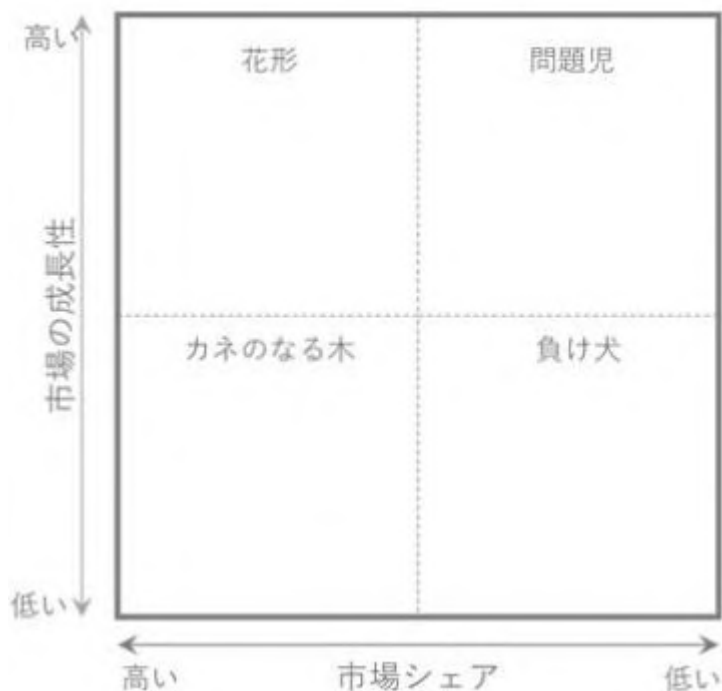
商品単位の儲けを知りたい！

売上高	$1,000\text{円} = 100\text{円} \times 10\text{個}$	販売管理システム
売上原価	$600\text{円} = 60\text{円} \times 10\text{個}$	生産管理システム
売上総利益	$400\text{円} = 1,000\text{円} - 600\text{円}$	
販売費	$100\text{円} = 1,000\text{円} \times 10\%$ （部門で発生）	
一般管理費	$50\text{円} = 1,000\text{円} \times 5\%$ （売上高比）	
営業利益	$250\text{円} = 400\text{円} - 100\text{円} - 50\text{円}$	

■ ROIC逆ツリー



プロダクト・ ポートフォリオ・マネジメント



オムロンのポートフォリオマネジメント

■ ポートフォリオマネジメント

ポートフォリオマネジメントカテゴリ



資産の保全（売上債権）

受取手形：お客様がいつ支払うという約束をした証書。
銀行に取立に出すため、約定日に支払わないと
不渡となり倒産に至る。

No.	約束手形	No. AA135789	
5	5 振出先 ゴリラ木材株式会社 殿	1	3 支払期日 平成 24 年 7 月 20 日
2	2 金額 ¥10,000,000	4	4 支払地 東京都 小島市
6	6 平成 24 年 4 月 12 日	支払場所 全国ペンギン銀行 小島支店★	
7	7 振出地 住所 東京都小島市小島10の10 振出人 株式会社キッツキ工務店 代表取締役 きつつ木一夫	8	東京 1301 0007-015

上記金額をあなたまたはあなたの指図人へこの約束手形と引替えにお支払いいたします

〃〇2121301〃〇〇〇〇71015〃347685〃35789

売掛金： お客様との取引条件に基づき、販売した後、
将来お金を払ってもらう予定の金額

「与信」とは、お客様に信用を供与すること。
将来お金を支払ってもらうという約束を信用して取引する。

何を根拠に信用するのか？

1)

2) (上場企業、信用調査会社の情報)

経理・財務部門は、お客様の信用状況に応じた適切な与信限度額を設定し、リスクコントロールを行う。

1. 在庫の存在の確認

帳簿の在庫数量と現物の在庫数量を突き合わせ、現物数量に帳簿の数量を合わせる。

- 1) 一斉たな卸し。
- 2) 循環たな卸し。

2. 在庫の評価

在庫の単価が適正かを確認する。

- 1) 原価計算
- 2) 不動在庫：一定期間在庫のままで出荷されていない。
- 3) 売価と比較して、評価単価は正しいか。

適正な単価に評価替えを行う。（ ）

1. 固定資産の存在の確認

固定資産台帳と現物を突き合わせ、現物に帳簿を合わせる。

2. 固定資産の評価

基本は減価償却後の残高が評価額。

但し、長期間使用していない、使用の予定がないなどの場合は、
の要否を検討。

固定資産を使用している事業が赤字の場合には、
の要否も検討。

減損：固定資産、投資有価証券、のれんなどを将来のキャッシュフローからみて価値の再評価を行い、評価を下げる
こと。

財務体質がよい会社とは、・・・

- 1) 自己（株主）資本が多い会社
- 2) 負債が小さい会社、特に有利子負債が小さい会社

では、どうすればいいのでしょうか？

- ① 利益を蓄積する。
- ② 資産を減らす。

売上債権のサイトを短くする。

在庫を減らす。

固定資産を減らす。

財務体質の強化

Balance Sheet

(百万円)

	2009/3E	2019/3E		2009/3E	2019/3E
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	275,991	428,665	流動負債	135,038	171,472
現金及び現金同等物	46,631	110,250	短期債務	32,970	
受取手形及び売掛金	113,551	171,196	支払手形/買掛金・未払金	58,179	89,235
貸倒引当金	(2,562)	(945)	未払費用	24,791	41,549
たな卸資産	84,708	130,083	未払税金	711	3,511
繰延税金	16,522	-	その他流動負債	17,899	37,177
その他の流動資産	17,141	18,081	一年以内の長期債務	488	-
有形固定資産	132,535	142,712	長期債務	21,401	-
土地	26,753	24,675	繰延税金	941	1,338
建物及び構築物	120,244	136,439	退職給付引当金	80,443	58,332
機械その他	143,801	207,991	その他の固定負債	476	12,425
建設仮勘定	9,061	15,822	少数株主持分	1,570	
減価償却累計額	(167,324)	(242,215)	負債の部合計	238,299	243,567
投資その他の資産	129,754	178,501	(純資産の部)		
のれん		40,532	株主資本	298,411	504,212
関連会社に対する投資	15,638	26,023	資本金	64,100	64,100
及び貸付金			資本剰余金	99,059	100,233
投資有価証券	31,682	29,003	利益準備金	9,059	21,826
施設借用保証金	7,784	7,730	その他の剰余金	231,388	433,639
繰延税金	53,783	43,695	その他の包括利益累計額	(60,744)	(70,200)
その他の資産	20,867	31,518	為替換算調整額	(22,319)	(7,687)
資産合計	538,280	749,878	退職年金債務調整額	(40,570)	(62,648)
			売却可能有価証券未実現	2,763	-
			利益		
			デリバティブ純利益（純損失）	(618)	135
			自己株式	(44,451)	(45,386)
			非支配持分	-	2,099
			純資産の部合計	-	506,311
			負債・純資産合計	538,280	749,878

Profit & Loss Statement

(百万円)

(年度)	2008	2018
売上高	627,190	859,482
売上原価	408,668	505,389
売上総利益	218,522	354,093
販売費及び一般管理費	164,284	219,683
試験研究開発費	48,899	57,777
営業利益	5,339	76,633
その他費用（収益）-純額-	44,472	1,201
税引前当期純利益	(39,133)	75,432
法人税等	(10,495)	18,863
少数株主損益	(277)	-
持分法投資損益（利益）	811	1,578
非支配持分控除前当期純利益	(29,172)	54,991
非支配持分帰属損益（損失）	-	668
非継続事業当期純利益	-	-
当社株主に帰属する当期純利益	(29,172)	54,323

1) 株主資本の部

株主資本比率＝株主資本÷総資産

財務体質の強化

Balance Sheet

(百万円)

	2009/3E	2019/3E		2009/3E	2019/3E
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	275,991	428,665	流動負債	135,038	171,472
現金及び現金同等物	46,631	110,250	短期債務	32,970	
受取手形及び売掛金	113,551	171,196	支払手形/買掛金・未払金	58,179	89,235
貸倒引当金	(2,562)	(945)	未払費用	24,791	41,549
たな卸資産	84,708	130,083	未払税金	711	3,511
繰延税金	16,522	-	その他流動負債	17,899	37,177
その他の流動資産	17,141	18,081	一年以内の長期債務	488	-
有形固定資産	132,535	142,712	長期債務	21,401	-
土地	26,753	24,675	繰延税金	941	1,338
建物及び構築物	120,244	136,439	退職給付引当金	80,443	58,332
機械その他	143,801	207,991	その他の固定負債	476	12,425
建設仮勘定	9,061	15,822	少数株主持分	1,570	
減価償却累計額	(167,324)	(242,215)	負債の部合計	238,299	243,567
投資その他の資産	129,754	178,501	(純資産の部)		
のれん		40,532	株主資本	298,411	504,212
関連会社に対する投資	15,638	26,023	資本金	64,100	64,100
及び貸付金			資本剰余金	99,059	100,233
投資有価証券	31,682	29,003	利益準備金	9,059	21,826
施設借用保証金	7,784	7,730	その他の剰余金	231,388	433,639
繰延税金	53,783	43,695	その他の包括利益累計額	(60,744)	(70,200)
その他の資産	20,867	31,518	為替換算調整額	(22,319)	(7,687)
資産合計	538,280	749,878	退職年金債務調整額	(40,570)	(62,648)
			売却可能有価証券未実現利益	2,763	-
			デリバティブ純利益（純損失）	(618)	135
			自己株式	(44,451)	(45,386)
			非支配持分	-	2,099
			純資産の部合計	-	506,311
			負債・純資産合計	538,280	749,878

Profit & Loss Statement

(百万円)

(年度)	2008	2018
売上高	627,190	859,482
売上原価	408,668	505,389
売上総利益	218,522	354,093
販売費及び一般管理費	164,284	219,683
試験研究開発費	48,899	57,777
営業利益	5,339	76,633
その他費用（収益）-純額-	44,472	1,201
税引前当期純利益	(39,133)	75,432
法人税等	(10,495)	18,863
少数株主損益	(277)	-
持分法投資損益（利益）	811	1,578
非支配持分控除前当期純利益	(29,172)	54,991
非支配持分帰属損益（損失）	-	668
非継続事業当期純利益	-	-
当社株主に帰属する当期純利益	(29,172)	54,323

1) 株主資本の部

2009/3期 2,984億円 2019/3期 5,042億円

その他の剰余金(利益の蓄積)が増加

株主資本比率＝株主資本÷総資産

2009年3月 $55\% = 2,984 \div 5,383$

2018年3月 $67\% = 5,042 \div 7,499$

財務体質の強化

Balance Sheet

(百万円)

	2009/3E	2019/3E		2009/3E	2019/3E
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	275,991	428,665	流動負債	135,038	171,472
現金及び現金同等物	46,631	110,250	短期債務	32,970	-
受取手形及び売掛金	113,551	171,196	支払手形/買掛金・未払金	58,179	89,235
貸倒引当金	(2,562)	(945)	未払費用	24,791	41,549
たな卸資産	84,708	130,083	未払税金	711	3,511
繰延税金	16,522	-	その他流動負債	17,899	37,177
その他の流動資産	17,141	18,081	一年以内の長期債務	488	-
有形固定資産	132,535	142,712	長期債務	21,401	-
土地	26,753	24,675	繰延税金	941	1,338
建物及び構築物	120,244	136,439	退職給付引当金	80,443	58,332
機械その他	143,801	207,991	その他の固定負債	476	12,425
建設仮勘定	9,061	15,822	少数株主持分	1,570	-
減価償却累計額	(167,324)	(242,215)	負債の部合計	238,299	243,567
投資その他の資産	129,754	178,501	(純資産の部)		
のれん	-	40,532	株主資本	298,411	504,212
関連会社に対する投資	15,638	26,023	資本金	64,100	64,100
及び貸付金	-	-	資本剰余金	99,059	100,233
投資有価証券	31,682	29,003	利益準備金	9,059	21,826
施設借用保証金	7,784	7,730	その他の剰余金	231,388	433,639
繰延税金	53,783	43,695	その他の包括利益累計額	(60,744)	(70,200)
その他の資産	20,867	31,518	為替換算調整額	(22,319)	(7,687)
資産合計	538,280	749,878	退職年金債務調整額	(40,570)	(62,648)
			売却可能有価証券未実現	2,763	-
			利益	-	-
			デリバティブ純利益（純損失）	(618)	135
			自己株式	(44,451)	(45,386)
			非支配持分	-	2,099
			純資産の部合計	-	506,311
			負債・純資産合計	538,280	749,878

Profit & Loss Statement

(百万円)

(年度)	2008	2018
売上高	627,190	859,482
売上原価	408,668	505,389
売上総利益	218,522	354,093
販売費及び一般管理費	164,284	219,683
試験研究開発費	48,899	57,777
営業利益	5,339	76,633
その他費用（収益）-純額-	44,472	1,201
税引前当期純利益	(39,133)	75,432
法人税等	(10,495)	18,863
少数株主損益	(277)	-
持分法投資損益（利益）	811	1,578
非支配持分控除前当期純利益	(29,172)	54,991
非支配持分帰属損益（損失）	-	668
非継続事業当期純利益	-	-
当社株主に帰属する当期純利益	(29,172)	54,323

1) 株主資本の部

2009/3期 2,984億円 2019/3期 5,042億円
その他の剰余金(利益の蓄積)。

株主資本比率＝株主資本÷総資産

2009年3月 $55\% = 2,984 \div 5,383$

2018年3月 $67\% = 5,042 \div 7,499$

2) 負債の部

短期債務 330億円、長期債務 214億円 ⇒ ゼロ

財務体質の強化

Balance Sheet

(百万円)

	2009/3E	2019/3E		2009/3E	2019/3E
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	275,991	428,665	流動負債	135,038	171,472
現金及び現金同等物	46,631	110,250	短期債務	32,970	
受取手形及び売掛金	113,551	171,196	支払手形/買掛金・未払金	58,179	89,235
貸倒引当金	(2,562)	(945)	未払費用	24,791	41,549
たな卸資産	84,708	130,083	未払税金	711	3,511
繰延税金	16,522	-	その他流動負債	17,899	37,177
その他の流動資産	17,141	18,081	一年以内の長期債務	488	-
有形固定資産	132,535	142,712	長期債務	21,401	-
土地	26,753	24,675	繰延税金	941	1,338
建物及び構築物	120,244	136,439	退職給付引当金	80,443	58,332
機械その他	143,801	207,991	その他の固定負債	476	12,425
建設仮勘定	9,061	15,822	少数株主持分	1,570	
減価償却累計額	(167,324)	(242,215)	負債の部合計	238,299	243,567
投資その他の資産	129,754	178,501	(純資産の部)		
のれん		40,532	株主資本	298,411	504,212
関連会社に対する投資	15,638	26,023	資本金	64,100	64,100
及び貸付金			資本剰余金	99,059	100,233
投資有価証券	31,682	29,003	利益準備金	9,059	21,826
施設借用保証金	7,784	7,730	その他の剰余金	231,388	433,639
繰延税金	53,783	43,695	その他の包括利益累計額	(60,744)	(70,200)
その他の資産	20,867	31,518	為替換算調整額	(22,319)	(7,687)
資産合計	538,280	749,878	退職年金債務調整額	(40,570)	(62,648)
			売却可能有価証券未実現利益	2,763	-
			デリバティブ純利益（純損失）	(618)	135
			自己株式	(44,451)	(45,386)
			非支配持分	-	2,099
			純資産の部合計	-	506,311
			負債・純資産合計	538,280	749,878

Profit & Loss Statement

(百万円)

(年度)	2008	2018
売上高	627,190	859,482
売上原価	408,668	505,389
売上総利益	218,522	354,093
販売費及び一般管理費	164,284	219,683
試験研究開発費	48,899	57,777
営業利益	5,339	76,633
その他費用（収益）-純額-	44,472	1,201
税引前当期純利益	(39,133)	75,432
法人税等	(10,495)	18,863
少数株主損益	(277)	-
持分法投資損益（利益）	811	1,578
非支配持分控除前当期純利益	(29,172)	54,991
非支配持分帰属損益（損失）	-	668
非継続事業当期純利益	-	-
当社株主に帰属する当期純利益	(29,172)	54,323

1) 株主資本の部

2009/3期 2,984億円 2019/3期 5,042億円
その他の剰余金(利益の蓄積)。

株主資本比率＝株主資本÷総資産

2009年3月 $55\% = 2,984 \div 5,383$

2018年3月 $67\% = 5,042 \div 7,499$

2) 負債の部

短期債務 330億円、長期債務 214億円 ⇒ ゼロ

仕入債務月数＝仕入債務÷売上原価×12

2009年 $582\text{億円} \div 4,087\text{億円} \times 12 = 1.71$

2019年 $892\text{億円} \div 5,054\text{億円} \times 12 = 2.11$

財務体質の強化

Balance Sheet

(百万円)

	2009/3E	2019/3E		2009/3E	2019/3E
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	275,991	428,665	流動負債	135,038	171,472
現金及び現金同等物	46,631	110,250	短期債務	32,970	
受取手形及び売掛金	113,551	171,196	支払手形/買掛金・未払金	58,179	89,235
貸倒引当金	(2,562)	(945)	未払費用	24,791	41,549
たな卸資産	84,708	130,083	未払税金	711	3,511
繰延税金	16,522	-	その他流動負債	17,899	37,177
その他の流動資産	17,141	18,081	一年以内の長期債務	488	-
有形固定資産	132,535	142,712	長期債務	21,401	-
土地	26,753	24,675	繰延税金	941	1,338
建物及び構築物	120,244	136,439	退職給付引当金	80,443	58,332
機械その他	143,801	207,991	その他の固定負債	476	12,425
建設仮勘定	9,061	15,822	少数株主持分	1,570	
減価償却累計額	(167,324)	(242,215)	負債の部合計	238,299	243,567
投資その他の資産	129,754	178,501	(純資産の部)		
のれん		40,532	株主資本	298,411	504,212
関連会社に対する投資	15,638	26,023	資本金	64,100	64,100
及び貸付金			資本剰余金	99,059	100,233
投資有価証券	31,682	29,003	利益準備金	9,059	21,826
施設借用保証金	7,784	7,730	その他の剰余金	231,388	433,639
繰延税金	53,783	43,695	その他の包括利益累計額	(60,744)	(70,200)
その他の資産	20,867	31,518	為替換算調整額	(22,319)	(7,687)
資産合計	538,280	749,878	退職年金債務調整額	(40,570)	(62,648)
			売却可能有価証券未実現利益	2,763	-
			デリバティブ純利益(純損失)	(618)	135
			自己株式	(44,451)	(45,386)
			非支配持分	-	2,099
			純資産の部合計	-	506,311
			負債・純資産合計	538,280	749,878

Profit & Loss Statement

(百万円)

(年度)	2008	2018
売上高	627,190	859,482
売上原価	408,668	505,389
売上総利益	218,522	354,093
販売費及び一般管理費	164,284	219,683
試験研究開発費	48,899	57,777
営業利益	5,339	76,633
その他費用(収益)-純額-	44,472	1,201
税引前当期純利益	(39,133)	75,432
法人税等	(10,495)	18,863
少数株主損益	(277)	-
持分法投資損益(利益)	811	1,578
非支配持分控除前当期純利益	(29,172)	54,991
非支配持分帰属損益(損失)	-	668
非継続事業当期純利益	-	-
当社株主に帰属する当期純利益	(29,172)	54,323

3) 資産の部

- ・現金及び現金同等物が、大幅増加。 466億円⇒1,102億円

財務体質の強化

Balance Sheet

(百万円)

	2009/3E	2019/3E		2009/3E	2019/3E
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	275,991	428,665	流動負債	135,038	171,472
現金及び現金同等物	46,631	110,250	短期債務	32,970	
受取手形及び売掛金	113,551	171,196	支払手形/買掛金・未払金	58,179	89,235
貸倒引当金	(2,562)	(945)	未払費用	24,791	41,549
たな卸資産	84,708	130,083	未払税金	711	3,511
繰延税金	16,522	-	その他流動負債	17,899	37,177
その他の流動資産	17,141	18,081	一年以内の長期債務	488	-
有形固定資産	132,535	142,712	長期債務	21,401	-
土地	26,753	24,675	繰延税金	941	1,338
建物及び構築物	120,244	136,439	退職給付引当金	80,443	58,332
機械その他	143,801	207,991	その他の固定負債	476	12,425
建設仮勘定	9,061	15,822	少数株主持分	1,570	
減価償却累計額	(167,324)	(242,215)	負債の部合計	238,299	243,567
投資その他の資産	129,754	178,501	(純資産の部)		
のれん		40,532	株主資本	298,411	504,212
関連会社に対する投資	15,638	26,023	資本金	64,100	64,100
及び貸付金			資本剰余金	99,059	100,233
投資有価証券	31,682	29,003	利益準備金	9,059	21,826
施設借用保証金	7,784	7,730	その他の剰余金	231,388	433,639
繰延税金	53,783	43,695	その他の包括利益累計額	(60,744)	(70,200)
その他の資産	20,867	31,518	為替換算調整額	(22,319)	(7,687)
資産合計	538,280	749,878	退職年金債務調整額	(40,570)	(62,648)
			売却可能有価証券未実現利益	2,763	-
			デリバティブ純利益(純損失)	(618)	135
			自己株式	(44,451)	(45,386)
			非支配持分	-	2,099
			純資産の部合計	-	506,311
			負債・純資産合計	538,280	749,878

Profit & Loss Statement

(百万円)

(年度)	2008	2018
売上高	627,190	859,482
売上原価	408,668	505,389
売上総利益	218,522	354,093
販売費及び一般管理費	164,284	219,683
試験研究開発費	48,899	57,777
営業利益	5,339	76,633
その他費用(収益)-純額-	44,472	1,201
税引前当期純利益	(39,133)	75,432
法人税等	(10,495)	18,863
少数株主損益	(277)	-
持分法投資損益(利益)	811	1,578
非支配持分控除前当期純利益	(29,172)	54,991
非支配持分帰属損益(損失)	-	668
非継続事業当期純利益	-	-
当社株主に帰属する当期純利益	(29,172)	54,323

3) 資産の部

- ・現金及び現金同等物が、大幅増加。 466億円⇒1,102億円

- ・受取手形及び売掛金 1,136億円⇒1,712億円

受取手形及び売掛金月数＝受取手形及び売掛金÷売上高×12

2009年＝1,136億円÷6,272×12＝2.17

2019年＝1,712億円÷8,595億円×12＝2.39

- ・たな卸資産 847億円⇒1,301億円

たな卸資産月数＝たな卸資産÷売上原価×12

2009年＝847億円÷4,087億円×12＝2.49

2019年＝1,301億円÷5,054億円×12＝3.09